

## 「子どもと里親の架け橋に」

里親支援専門相談員 金子 雄一

私が里親支援専門相談員になったのは、令和5年4月のことです。男子棟、ユニットリーダーからの職務変更です。井刈園長から、里親支援専門相談員のお話がきた時、私は正直子どもの対応や、職員の育成にリーダーとして適任ではないと判断された・・・だから里親支援専門相談員の話がきたのだと思いました。私は当時55歳、難しい選択ではありましたが、新しい事にチャレンジできる喜びもあり、二つ返事で承しました。しかし何をしたいか全くわかりません。もう一度里親制度について調べ直し、里親支援向上研修・里親養育懇談会・里親カフェ・里専会議等、里親とつく研修や懇談会には積極的に参加しました。また、他施設の先輩方からアドバイス等をいただいたり、園長・副園長の理解とサポートを受け、ようやく動き出すことができました。そして現在は、横浜中里学園の里親支援専門相談員として、とてもやりがいを感じながら仕事をしています。先日、他施設職員の話で、施設から委託された児童の里親さん宅に訪問することがありました。いつの間にか、児童が里親さんを「パパ」「ママ」と呼んでいる場面を見て、「この子が里親さんのことを、家族の存在と理解できるようになり自然に口からでたのだなあ。」と感じたそうです。いつでも呼べて、それに応えてくれる存在。「呼べる幸せ」「呼ばれる幸せ」里親さんとしては、実親がいる中で「パパ」「ママ」と呼ばれていいのか複雑な思いもあったようです。「呼ばれる幸せ」小さな手をしっかり握っていこうと言う気持ちが芽生えたそうです。里親支援専門相談員をしていると、「ならば、あなたが里親になれば？」と言われることがあります。私も里親になることを真剣に考えていますが、今は自分ができる役割を責任持って続けて行こうと思っています。私の大きな役割は、実親と里親、施設と里親、子どもと里親をつなぐパイプだと思っています。里親が安心して里親を続けられるよう、里親支援専門相談員の活動を行っていこうと思っています。

## 第63回 あすなろ交歓会・児童作品展



あすなろ交歓会出演児童が決定して最初の練習で「最後まで一生懸命頑張る」と文体行事に参加する際は、当たり前のように説明する事を今回もみんなで確認しました。しかしながら、そう上手くはいかないのが難しい所・・・時には厳しい指導が入る事や、不貞腐れて気持ちが乗らない児童の対応など、思い返せば色々ありました。それでも練習を重ねて行く中で「絶対成功させたい」と言う気持ちが日に日に強くなっていく事を感じました。迎えた本番当日「いや、本番にピークを持って来れるとかどんなメンタルしとんねん」と内心ツッコミながらも過去最高の演技をする子どもたち、流石すぎます。更に驚いたのは演技終了後「楽しかった」と皆口を揃えて言うのです。私はハッとしました。「見る人を楽しませるには、自分たちが楽しむ。」当たり前だけれどとても大事な事。練習から本番まで、子ども達の為にやってきたつもりでしたが、私が一番勉強させてもらったよ！みんなありがとう！（担当：梅川）



ダンスバトル「桃太郎」



ダンスバトル「鬼」



見事2年連続の「金賞」おめでとう！



3名が「銀賞」をとりました



2025年3月20日 横浜中里学園卒入を祝う会

前日の雪が嘘のように晴れ渡った今日、卒園していく子どもを送り出す最高の日となりました。卒入を祝う会には、有馬理事長、ジブラルタ生命奥澤様、ボランティアの柴田様にも参加いただきました。お祝いメッセージ動画を観て笑い、卒園生代表の言葉に涙しました。それぞれの想いが伝わり、心に残る感動の1日となりました。



## 道

横浜中里学園卒入を祝う会  
真面目に、一生懸命生きること。



## 卒園生Nさん

皆さんと一緒に過ごした日々は、本当に楽しい時間でした。たくさん笑ってゆっくり話せて、心が温かくなりました。去年は「ラジオ番組の企画・出演」というめったにできない経験もできて、充実した時間になりました。本当にありがとうございました。



## 卒園生Yさん

最初は不安だったけど、小さい子たちも、職員の人たちも、気さくに声をかけてくれて、すぐに仲良くなれました。色々なことをしてしまったけれど、自分が成長する良い機会になったと思います。横浜中里学園の皆様、ありがとうございました。



## 卒園生Kさん

卒園生代表としてスピーチをしてくれたKさん。職員の心配をよそに、立派に思いを伝えてくれました。横浜中里学園で過ごした日々の感謝を、涙をこらえながら言葉に込めて話してくれた姿が心に残っています。

令和6年度 横浜中里学園集合写真





女子棟行事

女子旅は、美味しいものから始まる。

11月初めにユニット旅行で川越と東武動物公園に行ってきました。川越の菓子屋横丁ではお菓子を食べながらレトロな雰囲気を楽しみました。東武動物公園では動物にエサをあげたりジェットコースターで大声で叫んだり思い思いに楽しむことができました。来年はどこへ行こうかな〜と、今から楽しみです。そして年末最大のイベントは「おせち作り」！元旦に向けて、女子棟職員は「家庭的おせち」を計画し、職員が真心籠めて作りました。子どもたちは、大喜び！！職員の努力が報われた瞬間でした。



年少棟行事



職員の不安な気持ちが神様に伝わってしまったのか、当日は東海道新幹線が止まってしまう程の大雨でした。急遽プログラムを変更し、屋内で工作等を楽しみました。近隣公園での遊びも考えてい

たのですが、雨の為どうしようか考えていると、子どもたちが貸切の宿舎でかくれんぼをしてみたり探検してみたりし始め「楽しいね」と最高の笑顔を見せてくれました。

子どもは楽しむことので天才だと感じる事が出来ました。翌日は天気にも恵まれ、うどん作りや公園遊びを満喫。子どもたちの楽しむ力に助けられた2日間でした。



男子棟行事

優勝は誰の手に?! 「カラオケ&合唱大会」

今年もやってきました！そうですそうです、男子棟最大のイベント「カラオケ&合唱大会」ですよ！見どころは「個人戦」「ユニット団体戦」、やはり今年も白熱していました。突然ですが、私には夢がある...というキング牧師の言葉があります。いずれも「平等」について説かれている内容ですが、まさに男子棟カラオケ大会は誰もが同じ目標に向かって、時には競争相手、時には大切な仲間として、一致団結できる特別なイベントです。今年もこの時間は、かけがえのない思い出の1ページとなりました。



131ユニット合唱大会優勝!!



カラオケ大会個人優勝!!

卒業・卒園しました



卒園生が成人式を迎え学園に晴れ姿を見せてくれました



七五三を迎え近くの神社へお参りにきました



お世話になった幼稚園の卒園式



今年4人が小学校を卒業しました



# EVENT CALENDAR 2024-2025



横浜中里学園では様々なイベントや行事を計画しています。  
その度に子どもたちの成長を感じることができます。  
今年も笑いあり、涙ありの、1年となりました。



11

NOVEMBER

2024年11月17日  
第55回児童福祉施設駅伝大会  
📍横浜市青葉区「こどもの国」にて開催

今年も気合十分で挑んだ児童福祉施設駅伝大会。去年よりも上位を狙うため、職員と共に厳しい練習が始まりました。今年も練習メニューを担当してくれたのは鮫島職員です。駅伝は、チーム全員の思いを乗せてランナーが走り、一人の力では勝てないチームスポーツです。今年、横浜中里学園からは高校生2名、中学生2名、小学生2名がタスキを繋ぎます。本番では、それぞれの子どもがベストを尽くし、見事9位でフィニッシュ！繋いで掴んだ悲願の9位です！横浜中里学園は、初のベスト10入りを果たすことができました。子どもたちが毎年駅伝に向けて目標を持ち、結果を出している姿に、とても成長を感じています。来年も清々しい笑顔で走り切ってほしいと思います。



11

NOVEMBER

2024年11月29日  
第5回NEXUS杯 野球大会  
📍こども自然公園野球場にて開催

子どもたちも、職員も楽しみにしていた、みたけ台小学校、みたけ台中学校の先生方との親善試合「第5回NEXUS杯（野球親善試合）」を行いました。横浜中里学園の子どもたちは、勝負となると真剣そのもの！いつも以上に気合が入っていて、全力投球、フルスイングの連続でした。そして結果は9対2で横浜中里学園の勝利です！全力で投げ、全力で応援している姿はとてまかっよかったです。お忙しいなかお集まりいただいた先生方ありがとうございました。ご協力いただいた委員の皆さん、職員の皆さんありがとうございました。





12  
DECEMBER2024年12月21日  
クリスマス会 2024  
Yokohama Nakazato Christmas party

今年のクリスマス会は、各テーブルに灯りをともし職員手作りのケーキと、寄附でいただいたシャンメリーが並びました。乾杯後は各棟からの出し物タイムです。トップバッターは年少棟。始めは照れながらの披露でしたが、すぐに堂々と練習したダンスを披露してくれました。続いて女子棟、歌と踊りを交えた演劇（マチルダ）と、ゴスペルを披露してくれました。歌を先導するシスターには、女子棟内でオーディションがあり、勝ち上がった子どもが美声を届けてくれました。最後は、男子棟。全員を巻き込んだ「職員クイズ大会」は、盛り上がりました！

1  
JANUARY2025年1月13日  
餅つき大会 2025  
餅つき大会「日本の文化に触れあう」

昨年からはまった「横浜中里学園 餅つき大会」今年にはさらに進化を遂げました。臼と杵を1セットから2セットに増し、迫力ある餅つき会場となりました。しかし、現場は大変！職員も必死です！子どもたちのお昼ご飯がかかっているので失敗はできません。子ども達の楽しそうな姿、飛び交う弾んだ声が杵に力をくれます。今年もトラブルなく、楽しく終了することができました。来年に向けて、更に楽しめる餅つき大会にしたいと思います。職員の一言：お餅は難しい by山田職員  
服が餅だらけ by元持職員

1  
JANUARY2025年1月18日  
第55回児童福祉施設送別マラソン大会

📍 横浜市青葉区「こどもの国」にて開催 スローガン：「入賞目指して頑張るぞ！」

横浜中里学園からは、男子棟5名、女子棟3名、職員1名がエントリーしました。今までは主に、練習コースとして川沿いを走っていましたが、より持久力をつけるため、坂道コースへ強化。練習を始めた当初は、練習コースを3周走るのがやっとだったのですが、どんどん力をつけてきて、最後には9周を軽くこなすことができました。そのかいあって、なんとなんと、当日は奇跡が起きました。女子棟所属の4年生が、まさかの2位で戻ってくるではありませんか！え?!まさか!あの子が?!職員もびっくり!カメラー!



と急いで取りにいきました。出場した子どもたち全員が「楽しかった」と言葉を残せる有意義な日でした。





## 学

横浜中里学園 職員園内研修  
今、必要な学びに耳を傾ける。

## 令和6年度 横浜中里学園 園内研修

令和6年5月7日 生活場面で使える作業療法について  
医療法人社団ユニメディコ藤が丘こころのクリニック

いつもお世話になっている後藤先生に講義をお願いしました。今回の研修を終えて感じた事は、それぞれの子ども達にあった方法で、段階別にたくさん成功経験をさせてあげたいと思いました。まずは一緒に経験するというを前提として支援をしていきたいと思ひます。



講師：後藤 詩織 様



講師：田崎 みどり 様



## 令和6年6月12日 性被害児への対応

## 子どものこころとからだのクリニックCACかながわ

性被害を受けた子どもの特徴と関係性について大変わかりやすく講義いただきました。性的虐待は気づかれにくいということを再認識し、また施設における性教育の大切さ、問題が起きた時の対応の仕方を学ぶことができました。事実確認以上に大切なことがあると考えさせられた研修でした。

令和6年9月3日 青葉警察不審者対応実践・訓練  
神奈川県青葉警察署生活安全課

今回実践した不審者実践訓練は、落ち着いて対応しようとするほど焦ってしまいました。実際の訓練の様子をビデオに映して、それを検証しながら具体的に説明していただいたので非常に分かりやすかったです。このような研修を通して改善点や疑問点が生まれていくのだと思ひました。



講師：大槻 浩一 様



講師：石渡 健太 様

令和6年9月10日 自立訓練（生活訓練）とは  
エンラボカレッジ横浜

エンラボさんのプログラムを実際に行い、自分を知る機会になりました。自立する子どもにとって何を優先させるべきなのか、学べたように思ひます。また、外部機関に対する知識のなさから「自分たちで何とかしなくては」と思ひていましたが頼れる機関を知ることができて良かったです。

令和6年10月15日 パワハラ・セクハラについて  
横浜地方法務局 神奈川県人権擁護委員連合会

具体的な事例の説明があり、大変分かりやすかったです。人権意識が欠如していると、いつ自分が加害者になってしまうか分からない。思いやりの心、自分がしてほしくないことは、他人にもしてはならないことを、再確認できました。自分は無関係だと思わずに行動していきたいと思ひます。



講師：荒木 克成 様



講師：福間 徹 様

令和7年2月18日 被措置児童等虐待に陥らない為に  
スリーエス しらがの職員相談

福間先生のスピード感のある話し方、脳の断面図を使用している説明がとても良かったです。職員同士の関係性が、子どもにダイレクトに伝わるといふお話は、本当にその通りだなと思ひました。常に子どもの前に立っている感覚・自覚を持つ必要があると思ひました。



2024年11月22日金曜日、横浜中里学園と関係する機関の皆様にご集まりいただき、地域ネットワーク会議を行い、今年も意見交換や情報の共有をすることができました。私たちが生活する上で大切なことは、「地域の力」です。そのためには、横浜中里学園を理解してもらう努力が必要だと感じています。お忙しい中お集まりいただき有意義な時間をありがとうございました。これからも顔の見える関係を続けていきたいと思っております。

横浜市こども福祉保健部こどもの権利擁護課  
 青葉区福祉保健センターこども家庭支援課  
 青葉区社会福祉協議会・横浜市北部児童相談所  
 横浜市立みたま台小学校・横浜市立みたま台中学校  
 青葉警察署生活安全課・神奈川県立あおば支援学校  
 上谷本地区民生委員児童委員協議会



## 招待行事

### よーいドン！で始まる水族館への旅

オリックス宮内財団様より招待頂き、すみだ水族館へ出かけました。いつもは車移動ですが、今回はグループに分かれて電車で行きました。実は横浜中里学園最寄りの青葉台駅から押上駅は乗り換え無しで行けるのです。どのグループが一番最初に着くかなどワクワクしながら電車に乗りました。職員のスマホに通知が来るたびに「どのグループ？」と負けず嫌いなみなさん。到着してしまえばスカイツリーに大興奮。「すごーい！」と勝負の事はもうどうでもよくなっていました。水族館ではペンギンさんのエサやりやプカプカ浮かぶクラゲに興味津々。特に思い出に残ったのは、お土産コーナー。500円分の金券も頂き各自好きなお土産を買う事が出来ました。帰りの電車は夢の中。「楽しかったね」「また行きたいね」と良い思い出になりました。



### テレビで観ていたMISIAさんが目の前に！

なんと、MISIAさんのライブにご招待いただきました。ずっとこの日を待っていた子ども達は、目をキラキラさせて喜んでいました。ライブというものを初めて経験する子ども達ばかりなので、帰って来てからも興奮おさまらず！子ども達にとって一生の宝物になった事と思います。これからも、子ども達と一緒にテレビの前で応援しています。

### キッズニア招待 ～老後の不安解消!?～

3月19日東京ガスネットワーク株式会社より御招待いただき、キッズニア東京へ行きました。初めての職業体験に戸惑いながらも勝手が分かってくるとどんどん次の仕事体験を行っていました。稼いだお金でお土産を買って「初めて自分で働いたお金でペン買ったよ！」と働く事の楽しさを実感していました。

4時間働き通しても全く疲れを感じさせず「まだ働きたい」と口を揃えて話していました。労働意欲に満ち溢れた子どもたちを見て、私たち職員の年金はしばらく大丈夫かもしれないと感じました。



## 社会福祉法人 幼年保護会 児童家庭支援センターみたま

11月末日にしては暖かな日差しの中、一般財団法人カルチュラルライツ様ご協力のもと、地域交流事業「芸術の秋を楽しもう」を開催しました。今回のワークショップは「アーティストから学ぶ！ラクガキの描き方！」。多様な紙質の色画用紙に描かれたイラストに、2種類のインクを使って色を付けていくのですが、1枚として同じ作品がなくどれも素晴らしい作品に。もしや未来のアーティストが生まれるのではとワクワクした1日でした。



移動美術館：多田恋一朗先生





# みなさまからのきもち



横浜中里学園では、皆さまからのご寄附により充実した生活を送る事ができています。  
 私たちの学園を見つけてくださり、心より感謝しております。これからも  
 どうかご支援のほどよろしくお願いいたします。



## 寄付・寄贈・招待（順不同）

Just Ann 合同会社 様  
 MDRT Foundation-Japan 様  
 WITHDOM Group 株式会社 様  
 GROOVE X 株式会社 様  
 横浜銀行 地域戦略統括部  
 地域戦略・SDGs推進グループ 様  
 日本テレビ 24時間テレビ事務局 様  
 全国シャンメリー協同組合 様  
 東 海運株式会社 様  
 互興運輸 株式会社 様  
 ジブラルタ生命保険株式会社 様  
 神奈川トヨタ自動車 株式会社 様  
 クレイン不動産流通 株式会社 様  
 株式会社 昌工 様  
 株式会社 小俣組 様  
 株式会社 カレンズ 様  
 株式会社 フレーベル館 様  
 株式会社 SL Creations 様  
 株式会社 FRAGRANCY 様  
 株式会社 ドミノ・ピザジャパン 様  
 株式会社 角川アスキー総合研究所 様  
 株式会社 横浜DeNAベイスターズ 様  
 株式会社 ジャストオートリーシング 様

一般財団法人 日本児童養護施設財団 様  
 一般社団法人 日本レコード協会 様  
 一般社団法人 日本未来スポーツ振興協会 様  
 一般社団法人 初代タイガーマスク後援会 様  
 公益財団法人 オリックス宮内財団 様  
 公益財団法人 毎日新聞東京社会事業団 様  
 社会福祉法人全国社会福祉協議会 様  
 全国児童養護施設協議会 事務局 様  
 神奈川県共同募金会 様  
 上谷本社会福祉協議会 様  
 青葉少年補導員連絡会 様  
 青葉区社会福祉協議会 様  
 横浜市社会福祉協議会 様  
 神奈川県社会福祉協議会 様  
 静岡市清水区飯田地区  
 民生委員児童委員協議会 様  
 有限会社 芝原建設 様  
 インセクトファミリー 様  
 フレンズ 三上 明美 様  
 ほっともっと 様  
 日本鏡餅組合 様  
 ナカムラ青果 様  
 大正堂印房 様

四季 株式会社 様  
 SOMPOケア  
 ラヴィーレレジデンス青葉台 様  
 NPO法人 はんなり和菓子ラボ 様  
 一般財団法人mudef 様  
 キzzaニア東京 様  
 あぞみ野会 川口 様  
 ほんじ里友の会 様  
 やきとり駅 様  
 東谷 境 様  
 柴田 和美 様  
 中島 真一 様  
 小林 哲也 様  
 稲葉 晴香 様  
 金杉 大樹 様  
 伊藤 正博 様  
 窪田 道子 様  
 梅川 謙一 様  
 佐藤 澄夫 様  
 田中 亮一 様  
 笠井 佳子 様  
 星野 沙樹子 様  
 岸本 千穂子 様

## ボランティア・支援者の皆様

ナチュラルレ・ポーノ 様  
 もえぎの学習支援サポーター 様  
 相澤 一賀 様  
 相澤 瑠莉 様

中山 芳子 様  
 鈴木 てい子 様  
 伊藤 昌子 様  
 檜垣 萌美 様

島山 純子 様  
 笠井 佳子 様  
 根崎 耕一 様  
 根崎 ちづる 様

土屋 美加 様  
 天沼 将宏 様  
 上村 綾子 様



2024  
 広報



### 編集後記

Yokohama Nakazato Gakuen Public Relations

今年の卒業式は、残念ながら雨雪が降っていましたが、しかし、ものは考えようで「雨降って地固まる」という言葉もあるように、この雨は、卒業生の門出をお祝いしてくれているようでした。これからたくさん経験を積んで、自分の夢に向かってはばたいてほしいと思います。卒業おめでとう！

（右から）男子棟：元持 女子棟：山脇 児童家庭支援センターみたけ：井荏  
 年少棟：中村・梅川 事務所：吉村 2024年度広報担当職員